**第27回　二級カウンセラー研修会**

**スケジュール**

2021年11月27日（土）　　　10：00　　　**zoom開始**

10：00～10：10　 理事長あいさつ

10：10～11：00　 一級カウンセラー取得者発表

11：00～11：30　 一級発表者への話し合いコーナー

11：30～11：45　　休憩

11：45～12：00　　二級カウンセラー取得者発表➀

**昼食**

13：00～13：30　　二級取得者➀を聞いての話し合いコーナー

13：30～13：45　　二級カウンセラー取得者発表②

13：45～14：00　　二級取得者②を聞いての話し合いコーナー

14：00～14：15　　二級カウンセラー取得者発表③

14：15～14：45　　二級取得者③を聞いての話し合いコーナー

14：45～15：00　　休憩

15：00～17：00　　池見　陽先生**講演**

　講演　「体験過程によってアップデートされたロジャーズのリスニング」

講師　　池見陽先生（関西大学教授）ギターを弾いている男性

自動的に生成された説明

「傾聴」は「リスニング」の訳語で、カウンセリングや心理療法では基本的なスキルや態度を指しています。これはクライエント中心療法を築き上げたアメリカ合衆国の心理学者カール・ロジャーズ (Carl Rogers 1902-1987) が1940年ごろ世界で初めて面接を録音し、逐語記録を解析して研究した成果として広く世界に普及しています。しかし、この成果が発表されるとたちまち、それは「オウム返しだ」などと批判され、ロジャーズは「馬鹿にされた」と受け止め、リスニングの具体的な方法に言及しなくなりました。代わって心構えとしての態度条件（本物であること、無条件の肯定的な眼差し、共感的理解）を語りましたが、「これらも誤解された」と嘆いていました。1970年代にはユージン・ジェンドリン (Eugene Gendlin 1926-2017)の影響を受け「共感」を「共感のプロセス」として再定義し、晩年にはリスニングについて「二重の洞察」を得たとしています。さて、この「二重の洞察」とはなんでしょうか？そして、これ以降、リスニングはどのように変化していったのでしょうか？　最近の池見の理論や研究を交えてリスニングの進化を描き出し、リスニングのライブ・デモセッションを行ってみたいと思います。

■　申し込み要領　■

1. お申し込みは,下記「参加申込書」に所要事項をご記入の上,参加費を添えて,協議会事務局までお送りください。
2. 「参加申込書」,「参加費」が揃った後,事務局からメールでご連絡いたします。
3. お申し込み後,事情があって参加できなくなった場合は,参加費の返金をいたしかねますので,ご了承ください。

**申込先**　（一社）全日本カウンセリング協議会事務局

　　　〒161-0033　東京都新宿区下落合1-3-16　ｼﾞｮﾘﾒｿﾞﾝﾇﾍﾞﾙ下落合　101号

　　　　　　　　　　　　　　　　TEL・FAX(03)3362―3736

　　　　　　　　　銀行振り込み　みずほ銀行高田馬場支店　№0222236（普)

　　　　　　　　　ゆうちょ銀行　　10190-76204241

　　　　　　　　　郵便振替　　　　00170－7－37988

申込締切日　2021年11月19日（金）

zoomについてのご説明

　　　9月より11月19日までに　zoomのお試しを当協議会事務局とすることが出来ます。

メールでお申し込みください。

その他、zoomに関するご質問を受け付けます。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

**参加申込書**

参加費（5,000　円）（銀行・郵便振替 ）納入の上申し込みます。

2021年　　月　　日

〠（　　　　　）　　　　　　℡（携帯または自宅）

ご住所

Mailアドレス

ドメイン指定受信に登録してください。Mail: info@zenzen101.info

全日本カウンセリング協議会

（ふりがな）

**お名前**

加盟団体名および現在の所属